

関西石川県人会連合会 県人会だより

2019 年度

- 会長ご挨拶
- 県人会だより
- 関西だより
- 県事務所だより



関西石川県人会連合会
会長 井上 作雄
(平成29年6月就任)



会長ご挨拶

関西石川県人会連合会

会長 井上 作雄

関西石川県人会連合会の皆様方にはお元気で活躍のこととお慶び申し上げます。

また、日頃から県人会連合会の活動にひとかたならぬご支援、ご協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。

さて、私たちのふるさと石川県では、北陸新幹線の金沢開業から丸四年が経過しました。

昨年の観光入込は、前年を上回り、特に外国人宿泊者数は6年連続で過去最多を更新するなど、国内外から多くの観光客が石川県を訪れており、県内全域で開業効果が今なお続いているとのこと。

私事ではございますが、関西石川県人会連合会の会長にご推挙いただき、粉骨砕身連合会の活性化に取り組みでまいりましたが、早や二年が経過しました。

皆さまとの出会いを大切に、県人会連合会の行事に参加させていただいてまいりました。石川県にゆかりある会員相互の融和を進めるために、連合会副会長であったころに進めていた八尾県人会を皮切りとした大阪府内

の地区別県人会の立ち上げと交流促進に努めてまいりました。そして、昨年度は大阪輪島会、関西羽咋会、関西野々市会の三つの団体に連合会にご加入いただきました。さらに今年度は、京都石川県人会、関西珠洲会、関西能美市の会に既にご加入いただいたほか、関西ふるさと山中全会が加入に歩みを進めておられます。こうしたことにより、これから益々様々な会員の方々の交流が進み、連合会が活性化していくものと期待しております。

私たち県人会連合会のもう一つの目標は、ふるさと石川の振興発展に寄与していくことでもあります。今日においてその第一の課題は北陸新幹線の一日も早い全線開通であろうと考えております。北陸新幹線の早期全線開通の機運を盛り上げていくことが肝要であります。今後とも、関西石川県人会が一致協力し、石川の応援団として頑張っていきたいと存じますので、皆様のご協力をお願いいたします。

結びに、会員の皆様のご健勝ご多幸をお祈りいたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

県人会だより

大阪能登互助会が新年会を開催

一月十一日、KKRホテル大阪において、大阪能登互助会の役員新年会が開催されました。

西村正勝会長からは、災害が多かった昨年を振り返り、今年度は多くの会員の参加により事業を進めていきたい旨の挨拶があり、永下県大阪事務所



長から祝辞がありました。今年度の事業説明があった後、参加者で懇談をいたしました。

県人会連合会が新年会を開催

一月十七日、大阪市の日本料理「芝苑」にて、連合会の役員新年互礼会を開催しました。

開会にあたり、井上作雄会長から石川県の近況や会長就任後の活動報告と併せ、元号が改まる今年度における

更なる改革や飛躍に向けた抱負が語られました。赤沢信秀北國銀行執行役員大阪支店長、高島誠加能人社長が祝辞を述べ、中松勝彦副会長の発声で乾杯し、懇談しました。

西村正勝副会長の中締め挨拶で閉会しました。

加賀浴友会が新年会を開催

一月二十四日、大阪市のニューミュージック・エンターテインメントにおいて、加賀浴友会の新年懇親会が開催されました。中松勝彦会長から、昨年の地震や台風で業界は大きな打撃を受けたが皆で結束して頑張っていきたい旨の挨拶があり、田中宏司大阪信用金庫副理事



長、宮前宏一大阪公衆浴場業生活衛生同業組合理事長の祝辞のあと、西村正勝大阪能登助会会長の発声で乾杯し、懇談しました。

西野榮二御幸懇親会会長の音頭により万歳三唱し、お開きとなりました。

友愛会が新年会を開催

一月二十五日、大阪市の日本料理「芝苑」において、友愛会が新年会を開催しました。

松生義邦会長から、これまでの友愛会の歩みや昨年の数々の災害に触れ、過去の大規模災害の折にも結束して乗り越えてきたことを挙げて、これからも協力していきたい旨の挨拶があり、永下県大阪事務所長の故郷の近況を交えた祝辞のあと、田中米吉相談役の発声で乾杯し、懇談しました。

京都県人会が新年会を開催



一月二十六日、京都市内のANAクラウンプラザホテル京都において、京都石川県人会が開催されました。坂本和一会長から、今年の事業計画への積極的な参加の呼び掛けなど挨拶がありました。井出由美子京都府広報課長、永下県大阪事務所長からの祝辞のあと、会員で歌手の中佐勝美さん、小田長恵さんが登場し、文化企画として

歌謡ショーが催されました。織部正副会長の発声で乾杯、懇談も和やかに進み、最後に全員で「ふるさと」を合唱しふるさと石川への想いを新たにしていきました。

能親会が新年会を開催

一月二十八日、大阪能親会の新年会が大阪市の日本料理「芝苑」において行われました。西村正勝会長の挨拶のあと、来賓の奥山恵三ジブラルタ生命ならば第五営業所長からの祝辞があり、永下県大阪事務所長から事務所に開設された移住相談窓口が紹介されました。役員らによる鏡割りが行われ、池田佳行相談役の発声で乾杯し、抽選会で盛り上がるなど会員相互の親睦を深めていきました。

東大阪・八尾県人会が合同新年会を開催

二月九日、東大阪の石切ホテルセイリュウにおいて、東大阪、八尾県人会の合同新年会が開催されました。木田潔東大阪県人会会長から、平成



最後の新年会であるが会員それぞれを締めようとして挨拶があり、浦政男八尾県人会会長からは発足十年目の節目を迎える今年総会への参加が呼びかけられました。地元のバンドの懐かしの名曲、映画音楽の演奏を楽しんだ後、井上作雄県人会連合会会長の発声で乾杯し、たくさんのカラオケ自慢の歌声に会場は大盛り上がりを見せていました。

関西能美市の会が総会を開催

五月十一日、大阪市のホテルプリズムローズ大阪において、関西能美市の会総会が開催されました。西居厚会長から能美市のすばらしい発展を祝うとともに、これまで困難を克服できたのはふるさとのおかげとの挨拶があり、井出敏朗能美市長からの市政報告の後、西居会長へ市観光特使の委嘱状が渡されました。続く懇親会では南山修一能美市議会議長の発声で乾杯し、抽選会などで盛り上がり、宮崎一也顧問の中心で締め挨拶で閉会しました。



大阪能登互助会が総会を開催

五月二十四日、大阪市の太閤園において、大阪能登互助会の総会が開催されました。西村正勝会長から、連合会に加入する県人も増えており、みなでふるさと石川を盛り上げていきたいとの挨拶があり、土橋順一県観光戦略推進部観光企画課参事、中田裕之羽咋市副市長、廣瀬康雄中能登町副市長の祝辞の後、玉屋匡康県大阪事務所長の挨拶で懇親会が始まり、澤井伸一郎中能登町商工会長の発声で乾杯しました。か



ほく市出身の歌手杉本和也さんの歌で盛り上がり、中松勝彦加賀浴友会会長の中心で締めました。

南大阪県人会が総会を開催

五月二十五日、泉佐野市のスターゲイトホテル関西エアポートにおいて、南大阪石川県人会が開催されました。東野和之会長から、ふるさと石川のために応援していきたいとの挨拶があ

り、玉屋匡康県大阪事務所長からILAC大阪のPRを含めた祝辞の後、萬喜裕基副会長からトランプ大統領来日に関連し、世界情勢は不透明だが乗り越えねばならないとの挨拶がありました。懇親会では井上作雄県人会連合会会長が挨拶で今年度の連合会事業について触れた後に乾杯し、昔話でふるさとを懐かしみ、嶋中正美幹事の中締めで閉会となりました。



関西だより

京都女子駅伝で県勢健闘

全国女子駅伝二〇一九は、一月十三日に青空広がる快晴の西京極総合運動公園にて号砲が打ち鳴らされ、京都市内を巡るコースで競われました。石川県選手団は、第一走者が七位でタスキを渡す健闘を見せたものの、その後徐々に順位を落としていきました。最終走者は富山県の選手の背中を追いかける形で西京極のトラックに入ってきましたが、最終の四コーナーで相手をかわし、結果、昨年から三つ順位を上げて三十位でゴールしました。

なお、競技に先立ち、坂本和一会長以下京都石川県人会役員、井上作雄県人会連合会会長、永下県大阪事務所長らが石川県選手団の宿舎を訪れ激励しました。

星稜高校が春の選抜甲子園で健闘

第九十一回の選抜高校野球大会は、三月二十三日に開幕し星稜高校が出場しました。初日の第三試合に出場した星稜高校は、優勝候補と並び称される地元大阪の履正社高校と対戦。一回表に星稜高校が一点を入れ、息詰まる投手戦でその後六回まで両チーム得点なし、七回以降に二点を追加し三対〇で勝利しました。三月



二十八日に行われた二回戦は千葉県の習志野高校と対戦しましたが、二回に一点を先制するもその後逆転され、一対三で惜しくも敗れました。県人会は二試合ともに応援団を結成し、アルプス席から熱い声援を送りました。

なお、試合に先立ち、井上作雄石川県人会連合会会長、辻口信良副会長、谷内田栄治総務部長が星稜高校ナインの宿泊先を訪れ激励しました。

県事務所だより

ほっといしかわなにわ館の観光展を開催

県事務所恒例となりました、石川県の観光と物産展を三月十四日に開催しました。五郎島金時の焼き芋試食、地元の事業者の協力による地ビールや地酒の試飲などを行いました。例年、ほっといしかわなにわ館で三月に行っている石川フェアとも重なり、たくさんの方の来訪者で賑わいました。



した。県人会の方々にも多数ご来場いただきました。

県事務所では、このような取り組みを通じて、県内各地の観光情報や地域の魅力、伝統的工芸品をはじめとした物産の情報発信に努めてまいります。

なお、次回は七月十一日の開催を予定していますので、多くの皆様のご来場をお待ちしています。

移住・UITAイン相談窓口「ILAC大阪」好調

昨年十二月五日に谷本知事が来阪し開所式を行った、関西地区における石川県への移住・UITAインの相談窓口「ILAC大阪」では、(株)パソナから相談のプロを派遣いただき、相談者に寄り添い就職のあっせんや各市町の移住促進・助成制度の活用などの相談にあたっています。

既に石川県への移住を果たした相談者もいるなど、順調な滑り出しとなつていきます。県人会の皆様には、石川県への移住に興味を持たれる方に「しっかりと相談場所があるよ」とお口添えを頂ければ幸いです。